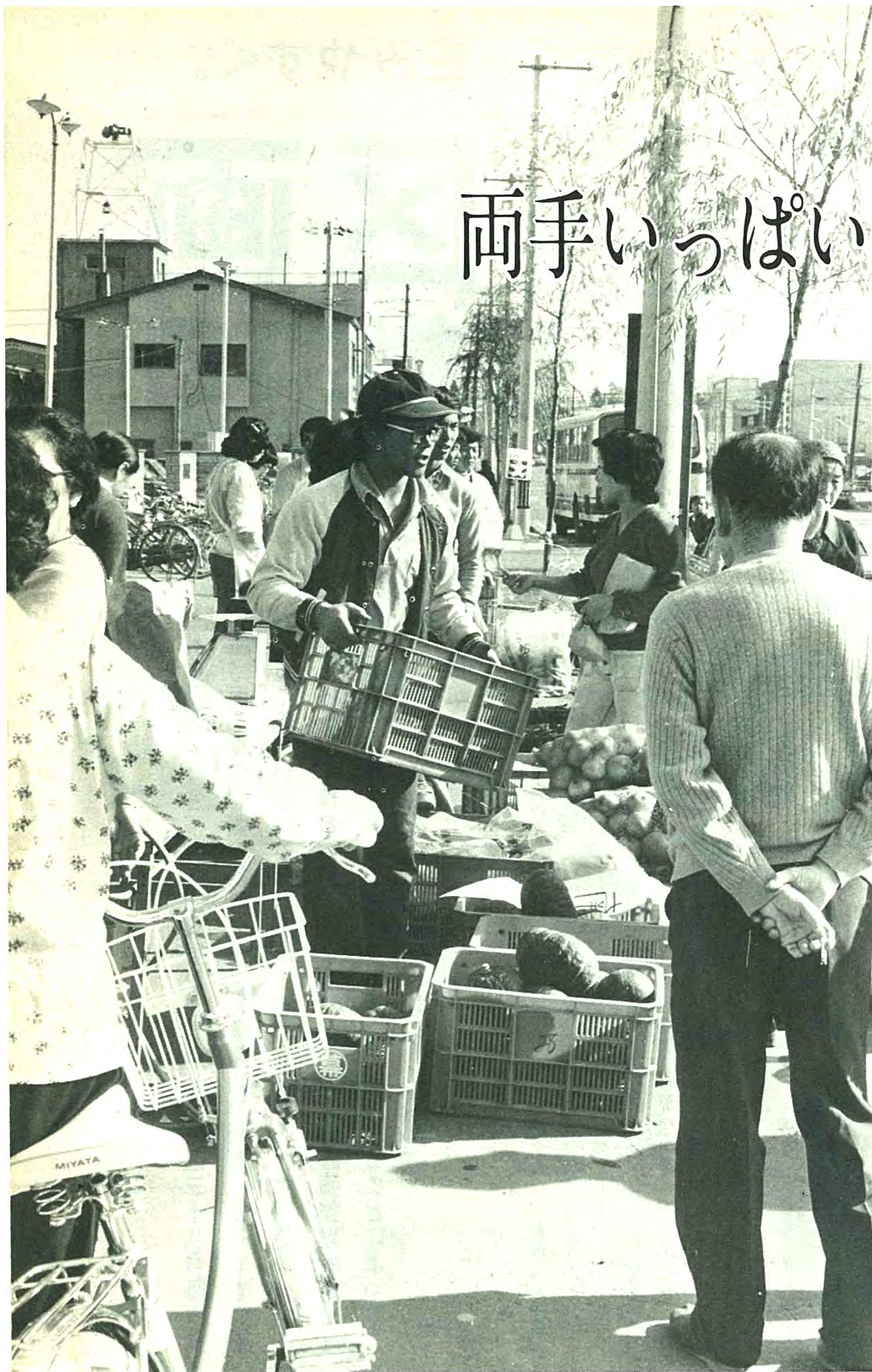


第3回農業祭

両手いっぱい買い物



長いも、人参、玉ネギ、かぼちゃ、大根など町内でできた野菜が勢揃い

10月3日、町民会館前広場で青年団体連絡協議会(堀田伸宏会長)の主催で第3回農業祭が開かれました。

これは、町の基幹産業としての農業の重要性を町民のみなさんに広くアピールしようと、農業後継者の若者たちが企画したものです。

会場には大根、人参、長イモ、白菜、玉ネギ、豆類など、とれたての野菜が並べられ収穫の秋のふんい気がいっぱい。牛乳の無料サービスや、ふかしたての饅頭は子どもたちの人気のまどでした。

訪れたみなさんもたくさん並んだ野菜の中から品定めして、帰りは満足そうな顔と両手いっぱいの買い物。農業祭は来年も文化の日にかねます。

まくべつ

— 299 —

広報

12

1976

発行 幕 別 町
編集 町民課広報広聴係
印刷 ソーゴ印刷株式会社

札内北地区をわかりやすく、住みやすく。

区画整理



(土地区画整理事業のご紹介)

札内地区のうち、今後、発展が予想される国道三十八号線から北側、南三線の北側の約八十九号を健康的で明るい住みやすい街とするため、いろいろと計画がすすめられています。その一つとして土地区画整理事業がありますが、この土地区画整理事業とはどのような仕事であるのか、また事業を実施することによってどのような効果があるかをご説明します。

帯広市と接する札内地区は、帯広市に近いという地理的な条件と昭和四十一年に、あかやしや住宅団地が完成して以来、人口は年々ふえる傾向にあり、昭和五十年の国勢調査では幕別市街の人口より約千三百名も多い六千九百五十一名となり、さらに年々増えつづけています。

したがって、札内地区の今後の発展のためには、国道三十八号線から北側の地区、すなわち、札内北地区の再開発が重要となり、この地区の開発いかんによっては、幕別町の将来に大きな影響を与えるものとみられています。

ことしの春に札内北地区で青空集会を開催しました。その折、出席した方々から、子どもが安心して遊ぶところがなく早急に対策を考えてほしい、という要望がありました。また、札内北に住む方の家

を探すのに、たいへんな回り道をしなければならなかった、という話も聞きます。

このように、札内北地区の方から要望のあった、子どもたちが安心して遊ぶことのできる広場や袋小路のない住みやすい街とするには、現在のところ土地区画整理事



袋小路や道路幅のせまさを、不整形な宅地を区画整理で解消

業を実施する以外になく、また、最も効果的な方法といえましょう。札内北地区を訪れた方ならご承知のように住宅、商店、工場が混在し、このまま放っておくと消防車も、除雪車も入ることのできない不向きな住みやすい街になってしまいます。

土地区画整理事業は該当する約八十九号の土地所有者と借地権者によって組合施行の方向で話し合いが進められています。

現在、町の都市計画課によって関係のみなさんにたいし土地区画整理事業についての説明会がおこなわれています。住民のみなさんが事業を実施することを決定しますと、次の順に事業がすすめられます。

- 事業計画の樹立→権利の申告
- ↓測量調査の実施→仮換地の指定→建物移転と損失補償→
- 工事→換地処分と清算金の徴収・交付

事業計画

事業をすすめるための基本になります。事業計画は施行地区、設計の概要、事業施行期間、資金計画からなっており、この事業に必要な資金は国、道および町からの補助と補留地処分金のほか無利子で、しかも長期間にわたって事業費が貸付されることになっています。

(保留地処分金というのは、土地所有者から少しづつ土地を出し合っ
て事業費の一部とするものです)

権利の申告

施行地区内の土地

について所有権以外の権利で、ま
だ登記されていないものがある方
は、その権利の種類および内容を
事業施行者に申告していただきま
す。

測量調査

事業を進めるため

には具体的に詳しい計画をたてなけ
ればなりません。そこで、測量や
公益施設および建築物などの物件
土地建物などに関する権利の調査
をおこないますが、費用は全額が
国費と道費によってまかなわれま
す。

仮換地の指定

土地の所有者や

借地権のある方には仮換地の位置
面積などが通知されます。これに
は現在使用中の土地の位置、面積
環境などを総合的に考え公平に定
めます。

なお、仮換地の面積は、現在使
用中の土地の面積より少なくなり
ます。これは新たに必要となる道
路、公園、広場などの用地を土地
所有者が少しづつ出さうため
これを一般に減歩(げんぷ)とい
います。

建物の移転と損失補償

仮換

地が指定されますと、今までの土地
にあった建物、工作物などを仮換
地に移転していただくことになり
ます。これらの移転は仮換地の形
や大きさ、建物の規模に応じた工
法で施行者が実施することがたて
まえていますが、みなさんの貴重な財

産ですので施行者が移転補償金を
支払い、権利者の方々に移転工事
を実施していただきます。

換地処分と精算金の徴収・交付

換地処分とはすべての工事が完

区画整理の効果

ゴミ収集や除雪も楽に

土地区画整理を実施することに
よって総合的な街づくりが完成す
るため、毎日の生活を快適におく
ることのできる舗装道路、子ども
たちが安心して遊ぶことのできる
公園、上水道の完備などのほか個
々の宅地が整形になります。しか
も、道路に面するようになります
ので冬期間のゴミ収集や除雪の面
でも大きな効果をあげることがで
きますし、火災などの災害から人

了したのちに、換地計画のうち権
利者の方々に、それぞれ関係のあ
る事項を通知することです。また
換地処分にあたって多少の不均衡
がありますので、これを金銭で調
整するのが精算金です。

々と財産を守ることもなります
また、地番が整理されて街がわ
かりやすくなります。

なお、町で計画した区画整理案
は右ページのようになっています
が、細部については関係者のみな
さんと協議をして決定することに
なっています。

区画整理についてのご質問、ご
相談は役場都市計画課(☎四一
一一・内線四六五)へどうぞ。

名誉町民に 中島国男前町長



前町長の中島国男さんが九月二十一
日の町議会で、幕別町名誉町民にきま
り、これの顕彰式が十一月三日の文化の日に役場議
場で開催されました。

中島さんは、皆さんもご承知のように昭和二十二

年四月、幕別青年学校長から推されて公選初の町長
に当選以来、昭和五十年四月に退任されるまで、連
続七期二十八年の間、明るい豊かな街づくりのた
め努力、特に町民の福祉向上のために多大な貢献が
なされました。

この間、十勝町村会長、十勝総合開発促進期成会
長、北海道町村会副会長、全国町村会常任理事など
の要職を歴任、幕別のみならず十勝、北海道の発展
に大きな功績をのこされました。

昭和五十一年春の叙勲では、勲五等雙光旭日章の
栄与にかがやいております。

なお、叙勲および名誉町民称号受章祝賀会が、十
一月十三日午後一時から札幌福祉センターで開催さ
れ、多くの方々から祝福をうけました。

町税の納期限は

町民税
固定資産税
国民健康保険税

12月15日です



住民活動の中心として利用が期
待される猿別近隣センター

近隣センター

猿別と新川に完成

新築中の新川近隣
センターと猿別近隣
センターが十一月十
日に完成、十二月か
ら地区のみなさんの
会合、研修の場とし
て自主運営されてお
います。

新川近隣センター
(新川小学校の近く)

の床面積は百六十五・六二平方
猿別近隣センター(旧会館跡)は
百十三・四〇平方の面積ですが、
何れも地区の方々が利用しやすい
ように設計されています。

新川、猿別近隣センターの完成
によって、町内の近隣センターは
十七となりました。

なお、この二つの近隣センター
は通産省の工業再配置補助金によ
って建設されたものです。

日本農業祭で天皇杯

育苗から収穫まで共同で

相川北甜菜
指導実践会

相川北甜菜指導実践会（漆原繁会長）が、日本農業祭で最高の栄誉である天皇杯を受賞、甜菜集団では初の天皇杯を幕別に持ち帰り、喜びの祝賀会を十二月十日に町民会館で開催しました。

べていましたが、この決意通りとなっただけに、実践会の皆さんの喜びは、ひとしおのことと思えます。

ところで、実践会員が経営して

いる畑の総面積は三百四十一・六畝、うち甜菜耕作面積は全体の二六・四割にあたる九十・二四畝となっています。

会員一戸平均の経営面積は十三・七畝と、その面積は少なく、また会員の悩みでもありますが、機械利用組合を設けての効率的な共同利用や、移植、収穫は完全共同作業、病害虫防除は全戸一斉に実施するため、畝当りの稼働時間は二百五十一・七時間（十勝平均三百二十七時間）と少なく、その分だけ他の農作業に労働力をまわすことが出来、この結果、昭和五十年の一戸当り平均所得は、収入七百九十九万九千八百八十九円にたいし支出は三百九十二万二千八百二十四円、差引き三百二十七万六千三百六十五円もの利益をあげております。



実践会では毎年、

優良事例の視察を実施しているほか、共同研究畑で各種の試験をおこない、湿潤害の年であった昭和四十九年、五十年にも畝当り五十一ト（三十五・四ト）、五十・八ト（三十二

五ト）の収穫と推定されています。（カッコ内は町内平均）

平均収量の推移

年度	haあたり収量	
	相川北	十勝平均
昭和47年	63.4ト	49.08ト
昭和48年	67.6ト	50.68ト
昭和49年	51.0ト	36.03ト
昭和50年	50.8ト	35.14ト

なお、今回の天皇杯受賞について日甜幕別原料事務所の山口所長は次のように語っております。

山口所長談 今まで甜菜集団が天皇杯をいただいたことはなく、全国ではじめてという天皇杯をいただくことは大変に名誉なことです。

この天皇杯は偶然の結果ではなく役場、農協、普及所などの機関が一体となつての指導を、二十五戸の集団が忠実に実践した結果と思えます。

相川地区は土地条件の良いところではありませんが、乾害、湿害など多くの困難を克服した二十五戸の皆さんの血のにじむような努力に深く敬意を表します。

農業後継者の結婚に記念品

農業後継者が結婚いたしますと幕別町結婚相談所長（町長）から記念品を差しあげることになっております。

結婚式の日程が決りましたなら

ゴミの出し方をお願い

ゴミを早くきれいに集める方法として七月からビニール袋による収集にご協力をいただいております。みなさんのご理解でこの四か月間に燃えるゴミと燃えないゴミとの区別はたいへん良くなり、ゴミの量も減りました。これからの季節には石炭ガラが多く出ます。石炭ガラは収集日に肥料袋、ダンボールなど捨ててもよいものに入れ、集積所に出してあるものはすべて投げられてもかまわないように出してください。（石炭ガラは完全に火の気が消えたものであればビニール袋でも十分耐えられます）

このことはゴミ収集を能率的に行なうためのもので、町内の清掃区域すべてを三台の収集車で回るためにはどうしても協力力いただかなければならない問題です。

燃えないゴミの収集日は十一月から次の表のようになります。燃えるゴミは今までと変わります。

ないごみ	石炭ガラ
糠内市街、駒品市街、猿別	(土) 札内
相川東、千住東、途別	(土) 幕別
	(土) 札内
	(土) 幕別

「今後とも実践活動に努力し、この次は天皇杯を…」と決意を述べた。

受賞のかけには日頃の研修活動も大きな力に

げ、五十一年のこと
しは六十五才(四十

曜日	概
第1週 余	幕別市街
第2週 余	札内市街
第3週 余	幕別市街
第4週 余	札内市街
第5週 余	野犬捕と

公区どうしの横の連絡を

第二回公区長会議で提案

十一月十八日、今年度第二回目の公区長会議が国民宿舎幕別温泉ホテルで開かれました。

この日は、来年度の予算に住民のみなさんの意志や要望を反映させるため、各公区から毎日の生活で不便を感じる点、こうしたら住みよい町になるのではといった提案などが出され、それに対して回答していく形をとり、質疑応答がつけられました。

また、今年六月に行なわれた公区長会議の席上で提案されていた

「公区の連合組織を設けることについて」も話し合われました。

これは、住民のみなさんが地域的、民主的な連帯意識を高め、町行政への組織的参加を図ろうとするシステムです。

当日の話し合いの中では、「上部組織を先に作るよりも、下部組織として、いくつかの近隣の公区が地域的にまとまるのが先決。」といった声が多く、まず近くの公区どうしが横のつながりをもつように世話人(代表・長尾玉市さん)が中

心となって進めることが確認されました。

したがって、公区の連合組織を設けることについては来年度の公区長会議に持ち越しとなりました

職業案内

働きたいが適当な場所がない、または農閑期に働きたい、という方々のために「職業案内欄」を設けました。就職希望の方は各企業または役場町民課労政係におたずねください。

▼佐藤木材工業(株)―割箸製造臨時工男女七名・年齢不問

ほか媒酌人のお名前を結婚相談所事務局(役場町民課)までご連絡ください。

夕暮どきの交通事故防止

(株)千葉集成材―臨時工男女六名・年齢不問

▼(株)西尾商店

十勝工場―常雇男女二名・三十五歳位まで、臨時工男一名・年齢不問

▼北海道セイカン(株)―常雇男二名・四十五歳位まで

▼(株)松木商店―臨時女子選別工十名・年齢不問

▼(株)駒野製パン所―臨時女二十名・年齢不問

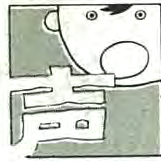
▼新田ベニヤ工業(株)―臨時男女三十名・六十歳位まで

そこで障害児学級設置校の関係者並びにこれに関心を持つ仲間が

相より教育的立場から障害児を理解し、幕別の障害児教育の振興をはかろうという趣旨で去る六月、『幕別町心身障害児教育振興会』を設立しました。

この会は笹井俊治氏を会長とし障害児教育に対する理解と啓蒙に関する活動、障害児学級に対する援助、さらには研究推進に関する事業を致します。

そして七月より幕別小、幕別中白人小、札内中通学区の父母に呼びかけ会員を募りましたところ、



町内には障害児学級でその子の能力にあつた教育を受けている児童が二十七名

おります。

健全児をお持ちのご家庭の皆様は「どうして障害児になったのか」「ご両親はどんな悩みを持ち、どんなに苦労されているのか」ご存



吉田 景子 (幕別小)

幕別町心身障害児教育振興会事務局長

の知恵遅れ児を持つ方は「腹痛だ発熱だ、目が見えない、耳が変だといえど一時も猶予せず治療することを進めるのに、外見上わからない知恵遅れには世間の目は冷たい。」と訴えます。

たりに肢体不自由児にするかわからない状態です。障害は思わぬ時に願わずして起こりその子や親を苦しめます。障害児であるということはその親子のみの責任ではありません。

障害児教育の振興を

この会は笹井俊治氏を会長とし障害児教育に対する理解と啓蒙に関する活動、障害児学級に対する援助、さらには研究推進に関する事業を致します。

そして七月より幕別小、幕別中白人小、札内中通学区の父母に呼びかけ会員を募りましたところ、

九月末までに三百余名の仲間ができました。障害児教育は多くの皆様の暖かいご理解があれば、適性な就学もこの子らの社会自立も難しいので

一人でも多くの方が障害児に対する正しい理解を持ち、幕別の障害児教育推進にご協力下さいますようお願い致します。

この会は右の趣旨にご賛同下さる方でしたらどなたでも入会できます。会費は一口二百円、何口でも申受けます。窓口は幕別小・幕別中・白人小・札内中の障害児学級で取扱っております。どうぞよろしくお問い合わせ致します。

夕ぐれは昼間に比べて、ラッシュ時間となり、歩行者、自転車の交通事故の危険が倍増します。次のことに注意して夕ぐれ時の事故を防ぎましょう。

親子で工作大会

幕別と札内で



お父さんといっしょに凧作り（町民会館で）

十一月十四日、午前九時から町民会館と札内福祉センターで「親子工作大会」が開かれました。

この催しは、子どもをよりよく育てるために親自身が子どもの気持ちや興味を理解しよう、親と子が協力して一つの物を作りあげる楽しさの中から心のふれあいを、と幕別と札内の地域子ども会育成連絡協議会が主催したものです。

町民会館では①グニャグニャ凧②竹とんぼ③版画④飛行機凧⑤七宝焼ブローチ作りの五部会に分かれて、百四十人の親子がいっしょにナイフで木を削り、七宝焼の色の出ぐあいを相談し、凧の絵を描くといったあたたかい光景が見られました。

あいにくの雨でしたが、元気の

よい子は外に出て、できあがったばかりの凧を上げるなど、親子工作大会は子どもにとっても、親にとっても楽しい一日となったようでした。



生活の中に軽い運動を 家族でいっしょに

スポーツは、体育館やグラウンドでないとできないかと思ってしまうせんか。また、子どもや若い人だけがやるものかと思ってしまうせんか。

でもスポーツは、そんなにかたぐるしいワクにはまったものではありません。子どもさんといっしょに家族でできるスポーツ、身体活動やゲーム、体力づくりの運動など、自分でやる気になれば、だ



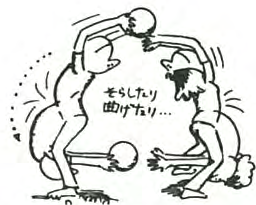
▶長なわとび

3人が組んで、短なわ2本をつないでなわとび。とぶ人を交代しながら。



▶手おし車

2人が組みになって、1人が腕立て伏せで両足を開き、相手は両足首を持ちあげ20歩あるく。できる人は両手でとんで前進。



▶ボールわたし

2人組みになって、足を開いて互いからだをそらしたり、曲げたりして、ボールをわたし合う。



▶馬とびぐりぬけ

相手が四つ足で馬になり、腕立て開脚とびでその背をとびこえ、続いてからだの下をぐりぬけて戻る。



▶尾っぽふみ

全員なわをベルトにはさんで引きずり、お互いにそれを踏み合いっこするゲーム。

④

札内福祉センターでも百六十人の親子が凧作りを楽しみました。こちらは①グニャグニャ凧②ポーカー③西洋凧④コブラ凧の三種。ふだんは工作に縁のないお父さんやお母さんもこの日は、カッターナイフや定規を持つての大奮闘でした。

町内には地域子ども会が幕別に二十七、札内に二十八あります。子どもの長所や短所は大勢の友だちの中で見分けることができます。よい社会性は学校での生活や家庭の中で育つことは言うまでもありませんが、友だちとの遊びの中間生活によって育ちます。

地域子ども会育成連絡協議会はそういったことを発展させようと活動を進めています。

内訪 町探

途別水田碑

大正九年十一月、十勝開拓の祖・依田勉三は、途別水田の成功を記念して黒田温泉で宴席を設けた。招待された者は十二名うち出席者は勉三を含めて五名であったという。

勉三が途別農場で田を試作したのは明治三十三年、本格的に水田開発に着手したのは明治四十二年からで、この年一町七反歩を開田、翌四十三年には約十三町歩とお、きく増反した。

十勝開拓の祖といわれた勉三であるが、手がけた事業のほとんどは失敗したといわれ、ただひとつ成功したのが途別の水田



大正九年建立の途別水田碑

であったと言われています。この途別水田の成功を記念して、勉三の兄、佐二平が建立したのが、途別水田碑です。近年、途別水田碑を訪れる方も多くなり、この地の整備が望まれています。

明るい町づくりの一役

各地域で多彩な催し

十一月は町内各地で公民館まつりが開かれました。

中央（町民会館）、札内、途別古舞、日新、新和、糠内、駒島の各公民館と蝦夷文化考古館の九か所で、いずれも地域の特色が生かされた数々の展示や芸能発表がありました。

途別公民館では十四日、恒例の途別米試食会や鯉の食味会があり公民館いっばいに地域の人たちが集まりました。鯉の目方あてや、展示作品の人気投票といった楽しい企画もあって、子どもからおとなまで。

しよりまでが心から楽しんだ公民館まつりとなりました。

また、古舞公民館でも十三日から十四日まで、開拓資料展や特産物展など多彩な催しがありました。この中で、今年とれた特大のビート（人の頭よりも大きい）には、会場を訪れた人たちの注目を集めました。

新和地区では十四日、公民館まつりとあわせて、小学校体育館で学芸会と芸能発表会があり、公区の人たちが一同に集い、踊りや唄が次から次へと出ました。短い練習

習期間のせいか、振りをまちがえる人もいましたが、それはそれで楽しい一コマ。

こうして、公民館活動は、明るい地域づくり、郷土づくりに、大きな役割りを果たしています。



展示された超特大ビート（古舞）

昭和52年度

幼稚園児募集

学校法人十勝竜谷学園幕別幼稚園では、次の要領で昭和五十二年度の園児を募集しています。

〔願書受付〕 第一次：昭和五十一年十二月一日より十二月十一日まで 第二次：昭和五十二年二月七日より二月十五日まで

平日は午前十時から午後三時まで、土曜日は午前中。定員になりしだい締切ります。

〔保育年限・募集人員〕 一年保育：五十名 二年保育：四十名
なお、くわしい内容は幕別幼稚園へご連絡ください。電話は札内局三三三五番です。

健康XZ 風疹

.....⑤

昨年春頃から流行している風疹、幕別でもかなりの猛威をふるっているようです。

風疹は三〜十歳頃までの子どもに多く、一度かかると終生かかることのない病気です。病原は風疹ウイルスで、患者の鼻やのどなどの分泌液に含まれ、せきやくしゃみなどで伝染します。病気にかかってから発病するまでの期間は二〜三週間ぐらい

です。この病気にかかっても、約半数は熱がなく、熱がでても三十七〜三十八度ぐらいで二〜三日続く程度です。熱と同時に発疹が出ますが、はしかの発疹と違う点は、数も少なく、色も

薄く、二〜三日で消え、あとが残らないことなどがあります。鼻水やせきなどの症状はなく後頭部や耳のうしろのリンパ腺がはれます。他人にうつるのは発病する三〜四日前から発病後

妊娠している人は要注意

発疹が消えていつもの元気をとり戻せば、よいでしょう。登園や登校は発病一週間後から。

このように、風疹自体はあまり心配のない病気ですが、ただ一つ問題になるのは妊娠初期（一週間ぐらいまでです。俗に『三日ばしか』と呼ばれるように、二〜三日でなおる軽い病気ですから、自宅でおとなしくさせておくだけで特別な治療は必要ないでしょう。入浴は

特に三か月頃まで）に風疹にかかると、先天性心臓病、白内障、聴力障害などの先天異常を持つ子が、かなり高率に生まれてくることです。

子どもの頃風疹にかかったことのある人は心配ないのですが昔かかったことがあるかどうかの記憶はあまりあてになりません。妊娠と気づいたらすぐに、血液検査で抗体の有無を調べてもらうことが必要です。

もし陰性ならば、妊娠四〜五か月頃までは人ごみに出かけた接接触するのを、なるべく避けるようにしましょう。

きれいな選挙で12月5日

明るいくらし

衆議院議員総選挙

最高裁・裁判官国民審査

結婚おめでとう

（敬称略）

高橋好春||喜代子（近石）宝町
 東原 喜一||和子（小石）錦町
 梅津 孝||麗子（中野）旭町
 横川 覚||八重子（香川）本町
 光野一博||利津子（関寺）中央町
 田中清光||光子（佐々木）中央町
 杉山 哲司||正子（牧野）中央町
 宇佐見 学||京子（松浦）泉町
 佐藤 嘉英||綾子（脇）泉町
 池田賢誠||千恵子（西川）西町

お誕生おめでとう

（敬称略）

牛尾 久子（殺）二女）本町
 景山 倫彰（倫照・長男）錦町

小売価格の動き 10月

前月比で大きな変動はなし

	幕別町	帯広市	池田町	音更町	豊頃町	十勝内平均	対前年比
豚肉 (上10kg)	158円	170円	162円	156円		163.1円	1. %
自主流通米	3,710	3,744	3,575	3,700		3,630.3	8.9
牛乳 (よつ葉500cc)	103	105	108	103		130.0	13.2
バター (雪印225g)	304	320	315	303		310.1	6.0
チーズ (雪印225g)	257	265	270	261		258.6	▲3.6
小麦粉 (薄力1kg)	152	161	155	147		155.7	12.0
味噌 (寿桐印1kg)	200	210	191	210		191.8	
しょう油 (キッコーマン1.8L)	337	349	355	319		347.1	2
サラダ油 (日清1.650kg)	673	688	661	589		677.8	▲6.3
天ぷら油 (日清1.650kg)	580	606	593	541		593.4	▲7.1
砂糖 (スズラン1.11kg)	262	269	280	336		257.9	▲14.9
マヨネーズ (キューピー300g)	198	198	211	198		203.5	▲1.5
クリーニング (白 Y)	100	95	132	103		106.8	5.5
理髪 (大人)	1,600	1,564	1,725	1,646		1613.8	18.8
ちり紙 (白1.200枚)	403	394	380	413		407.2	7.4
トイレットペーパー (ホクシー4ロール)	198	189	186	130		188.5	▲8.5
洗剤 (新ザブ1.650kg)	567	582	589	560		591.0	-
灯 (1ℓ)	39	38	38	38		38.3	4.7
灯 (18ℓ)	702	690	702	687		698.1	5.2

※対前年比中▲は下がった品目

電気が原因の火災に注意

朝夕の冷え込みがいつそう強くなり、みなさんの家庭の火の用心は万全でしょうか。

今年、これまでに町内で発生した火災は七件と昨年同期の二倍になっています。これらの中で電気

吉田 秀徳（賢治・長男）錦町
 高橋 真美（良一・長女）緑町
 増谷 祐二（文夫・二男）旭町
 関根 剛（義雄・二男）旭町
 小田嶋真紀子（文之・二女）明野町
 喜多 慎（健治・長男）明野町
 阿彦 竜二（忠道・長男）軍岡町
 佐々木明美（明治・長女）南勢町
 高木 昭伸（弘己・二男）南勢町
 長崎江梨子（光雄・三女）駒畠町
 齊藤 弥生（敏則・二女）中央町
 杉山 峰彦（雪男・長男）中央町
 三浦 和己（悟・長女）中央町
 齊藤久美子（法雄・長女）泉町
 塚本 誠二（勇・二男）青葉町
 春日麻有美（昭夫・長女）春日町
 村瀬 博昭（博・二男）桂町
 照井 慎悟（幸博・二男）桂町
 野崎 敬太（睦央・長男）桂町
 佐々木由吏（秀芳・長女）新北町
 中島 尚宏（忠男・二男）西町
 武山 善昭（勝弘・長男）桜町
 森本 知徳（徳治・長男）桜町
 岸上留美子（孝夫・長女）古舞

篤志寄付あじふのつどい

二万円 杉本哲雄さん（途別）から、父が生前お世話になりましたと町社会福祉協議会へ一万円
 途別老人クラブへ一万円を。
 三万円 山内えつさん（中央町）から、札内寿会へ。
 一万円 佐伯七さん（旭町）から、転居にあたり新和老人クラブ

千円 匿名の方から、少しばかりですが町社会福祉協議会へ。
 千円 幕別町青年団体連絡協議会から、農業祭バザー売上金を町社会福祉協議会へ。
 五万円 藤田重機（帯広市）と平井幸男さん（錦町）から、交通安全運動の推進に役立ててくださいと町交通安全協会へ。

おみやもりのつどい

秋山 貞雄さん（錦町）三十六歳
 井手 文雄さん（南町）七十四歳
 嶋田 道雄さん（大豊）六十八歳
 木村善吉さん（中央町）五十四歳
 河合福松さん（中央町）八十四歳
 齊藤マサエさん（あかしや町）六十二歳
 加藤 傳さん（桜町）五十三歳
 杉本市太郎さん（途別）七十一歳

消費者コーナー

「譲ります」

◎ ポリの風呂桶とガス釜

：価格はご相談します

越野 修（旭町）

☎ 四一二二八七

この欄にのっている品物をご希望の方は直接本人どうして話してください。このコーナーに掲載ご希望の方は、品物名、希望価格・住所氏名・電話番号を役場町民課へお知らせください。

幕別消防署

これらの場合にはすぐ直しておきましょう。
 これからの季節、電気器具は今まで以上に多く使います。
 年末を迎え、何かと忙しい毎日ですが、火の元には十分注意しましょう。